



楊貴妃 シテ 第4回津田和忠自演能
2010年3月21日

青く、深く、限りなく

津田 和忠 (駒25)

能楽師としてご活躍の津田和忠さんが、駒場高校保健体育科に在学中のユニークなエピソードを中心に寄稿くださいました。

能楽は、2001年にユネスコ世界無形文化遺産に世界で初めて認定されました。



仕舞 通小町
2010年6月13日



第91号

2012年9月1日発行

一般財団法人
駒場松桜会
都立駒場高校同窓会

〒153-0044
目黒区大橋2-18-1
都立駒場高校内

TEL/FAX

03-3466-7579
(毎月曜日の活動日
以外は留守番電話)

携帯電話からも住所変更ができます。



住所変更専用
QRコード

忘れられない記憶が蘇る。どこまでも澄み切った水、深い藍の色、濃い魚影、迷い込んだら出てこれないであろう、戦渦の爪痕が色濃く残るジャングル。1972年5月、私は小笠原諸島父島に居た。駒場高校3年の時である。この年より遡ること4年、1968年4月、小笠原諸島はアメリカより返還された。そして、この年旧島民の方以外の一般人が小笠原に入れるようになった直後のことである。

焦れるような想いで小笠原に行きたいと思っていた私は、父の強力な伝を頼んでも無理だった、父島行の船が出航する晴海埠頭に、もしかしたらという一縷の望みを抱いて向った。たった一枚のキャンセルが出た！後先を考えずに船に飛び乗った。船といっても当時は客船ではなく、貨物船に客を乗せるといったようなもので、定員も少なかつたと思う。観光客などは皆無であつた。島民の方だけといったような具合であつた。もちろん父島に知った人があるわけでもない。この時はまだ宿泊施設等は無かつた。行き当たりばったりである。二泊三日の船旅の後上陸し、何とかなるだろうと、寝袋をかついで野宿するつもりだった私に声をかけて下さった方がいた。「不発弾がたくさんあるから、勝手にフラフラしては危ないから」と自宅に泊めて下さったのが、後に小笠原村の村長さんになられた方だった。

私はといえば、世界一の透明度と、人が入っていない海に潜りたいという想いだけで来てしまい、その事を伝えると村長さんは次のような提案を下された。一日バナナの植樹を手伝い、その次の日はお弁当付きで今で言うダイビングスポットまで送って行くから、一日中海に潜って良いと言う提案だった。私にすれば願ったり叶ったりである。次の日から、バナナの植樹と海という一日交代の日々を過ごすことになる。帰りの船便(一週に一度だけ晴海行があつた)は、一か月以上先までチケットが取れないと言う。私にとつては幸か不幸かという状態だった。

一日目、バナナの植樹、ジャングルに自生しているバナナを株だけ残し切る。根っこから掘り起こし、トラックに積み込み畑まで運び、植える。このバナナの株が何とも重い！バナナの



米田 貴子
(駒14)

理事長就任にあたって



仕舞 天鼓
2011年11月16日

た。小学校卒業の春に、日本学童新記録を樹立して以来、オリンピックの「オ」の字くらいは考えていたのかもしれない。高校時代の私は朝練、昼練、夕練と毎日7千から8千メートル

生命力は凄まじく、切った株の切り口から30分位で芽？が7、8センチ伸びてくる。みるみるうちに……とはこのことだ。

二日目は海！たぶん島の人も潜った事がないのではと思われる。朝から潜る。昼食を摂りまた潜る。顔を上げた夕方という一日。迎えの車が来るまで、ひたすら潜っていた。私にとってはまさに夢のような一日。

小笠原の海はどこまでも、青く、静寂、今まで潜ったと論島(鹿児島県)の海とはかなり違っていた。沖縄の海に潜るのはこの後のことになるが(沖縄は私が小笠原に居る時に返還)、与論島は20キロ先が沖縄本島である。与論の海は限りなく明るく、珊瑚礁が色とりどりの熱帯魚と共にあり、カラフルであった。対し、小笠原の海は、深く、深い。



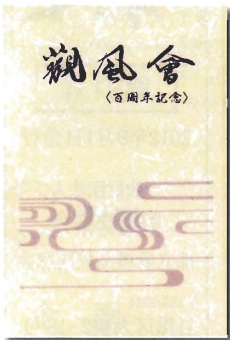
スイミングスクールで子供達を指導 1972年夏

そして、青く、青い。そのスケールは今まで感じたことがないものであった。リーフのない、すぐに海溝かと思われるような深さ、底などなく恐れさえ抱かせるような限りのない空間であった。

私にとって、竜宮城のような日々はあつたという間に過ぎ、一カ月が過ぎようとしていた。後の村長さんはさすがに心配になり、いつ手に入るかわからない帰りの船のチケットを八方手を尽くし、迷い込んできた高校生を帰すべく奔走して下さった。

6月初旬、村長さんの努力のお陰で、私は生まれたばかりの小羊を道連れに東京に帰って来た。当然と言えば当然のことだが帰ってみれば教室から私の机は消えていた。当時の先生方も前例のないこと故、どう対処すべきか迷われたことだろう。今思えば、優しく、おらかな先生方ばかりであった。一カ月以上わたる無断欠席は欠課時間と同じ時間の放課後の自習と、文化祭に於いて小笠原の研究(体験)発表をするということとお許しをいただいた。

それまでの私は水泳を始めとするスポーツ三昧の日々だった。小学校卒業の春に、日本学童新記録を樹立して以来、オリンピックの「オ」の字くらいは考えていたのかもしれない。高校時代の私は朝練、昼練、夕練と毎日7千から8千メートル



観風会百周年記念
2012年5月16日発行

ルを泳いでいた。屋内プールはまだなかった。高校2年の時全国6位という記録で私の水泳への挑戦は終わった。

私は代々が能楽師という家に生まれ、3歳から舞台に立っていた。大学は東京藝術大学音楽学部邦楽科とガリリと方向転換した。今思えば大学までの日々はすべて後の舞台のためにあつたのかもしれないと思うくらい力となり、ベースとなっている。

あの小笠原の海や自然との対峙が私に問いかけたものは計り知れない。無限とも言えるようなあの海を、どこまでも深く、どこまでも青い小笠原の海を、私は橋掛(能舞台の幕を出てから舞台までのアプローチ、現世とあの世を結ぶ橋と言われる)を歩みながら思い出す。あの恐れさえ抱いた海を能舞台の上に見る。能楽は観阿弥、世阿弥以来600年を超えて今に至るまで世界最古の仮面歌舞劇として存在し続けている。それを可能にしているのは、人の変わらぬ大切な想いではないかと思う。小笠原の海の深く、青く限りなく広がる人の心と重なる。人の心の大切な深い想いと、限りなく希望を届けたいと思いつつ舞台に立っている。

コチロンを踊る会

日時：2012年9・11月
2013年1・2・3月
毎月第3火曜日
月1回土曜日
午後2時～4時
会場：生徒ホール
初心者大歓迎♪

コチロン合宿のお知らせ

日時：10月2日(火)～3日(水)
場所：国立女性教育会館
(東武東上線武蔵嵐山駅下車)
電話：0493-62-6723
費用：宿泊代 2,400円
食事代：3,000円程度
申込：9月15日(土)までに事務局へ

都駒祭のお知らせ

日時 9月16日(日) 午前10時～午後4時
9月17日(月) 午前10時～午後3時

お休み処 203教室

例年通り、「お休み処」を設け、お茶をご用意してお待ちしております。
どうぞお立ち寄り下さい。

コチロダンス 中庭

9月17日(月)13時15分から中庭にて駒場松桜会伝統の「コチロダンス」のデモンストレーションを行います。
ぜひ一緒に踊りましょう。

美術展 仰光寮

仰光寮では、今年も香淳皇后ご直筆の掛軸「桃の春」を展示公開いたします。
また、かな書家の書作品(源氏物語精選歌集)を展示いたします。

プロフィール



1954年 観世流能楽師の家に生まれ、3歳より舞台に立つ
1979年 東京藝術大学卒業
観世流二十五世宗家
観世元正師に内弟子入門
1984年 内弟子卒業 独立
演能活動を本格的に開始

現在、演能活動と共に、観風会会員、国立国会図書館謡曲部、駒場松桜会謡曲会等の指導に携わり、能楽の普及に努めている

フランス、中国、英国、アメリカ、オーストラリア等、海外公演参加
1989年 津田観風会を主宰
(2008年 百周年を迎える)
1996年 社団法人観世会理事
1998年 重要無形文化財総合指定保持者に認定される
津田和忠演能主宰 定期的に演能

平成24年度 駒場松桜会

総会・同窓の集い 開催!

今年度の《総会・同窓の集い》は6月16日(土)に、昨年までと同様にグランドアーク半蔵門で251名の参加をもって開催されました。幹事学年である駒24・34・44を中心に第三卒の先輩から次代を背負う今春卒業の駒64の41名もの参加と、いっぴく華やいだ雰囲気となりました。

総会では、米田新理事長のご挨拶と横河前理事長への花束贈呈も行われました。

総会に続き重要無形文化財保持者の津田和忠さん(駒25)による仕舞「高砂」が静寂の中で荘厳に演じられ、同窓の集いは開始されました。乾杯に続きご臨席いただいた先生方のご紹介の後、東北仙台支部の堀内章支部長(駒15)から震災体験とライフライン確保の大事さのお話がありました。また、皆さんからの義援金21万円(音楽会でのチャリティ収入を含む)の贈呈も行われました。会場には大型スクリーンで幹事学年の卒業アルバムのスナップが当時のヒット曲をバックに映し出され、笑顔に包まれた会場の雰囲気をも盛り上げてくれました。

コチロンの紹介と実演も行われ、第三・駒場の両校歌が全員で斉唱された後、中締め・記念撮影と続き、名残を惜しむ声や、再会を期する声の中、お開きとなりました。

その後、有志による校内見学バスツアーも実施され、変貌を遂げた母校に驚いた方もありました。

今回は期や年代を超えた交流が特に盛んだったように感じられた素敵な一時でした。

上中 優(駒30)

〈幹事〉

駒24	吉里晃一	中西千可子
駒34	黒澤 毅	吉田 庸子
(司会)	垂石早苗	木暮真理子
駒44	植田 平	中島 洋介

次回は2013年6月22日(土)

幹事学年は駒場25・35・45回の皆さんですが、他学年の方々も多数のご参加をお待ちしています。



駒64



駒44



駒34



駒24



駒10~23



第3~駒9



第3~駒9



第3~駒9



▶仕舞「高砂」披露



▶歴代理事長



▶司会



新理事長挨拶



歓談のひととき



▶コチロンドン披露



▶展示コーナー

ご出席の先生方

2012年度 松桜会コンサート

友部裕子(駒22)シャンソンの世界

日 時 2012年12月1日(土)

開演午後2時(開場 午後1時30分)

場 所 東京オペラシティ リサイタルホール
(京王新線 初台駅下車)

入場料 3,000円(全席自由)

プログラム

1部

枯葉

サンフランシスコの六枚の枯葉

愛の讃歌 他

2部

アヴェマリア

ベツレヘムへの旅

魅惑のワルツ 他

友部裕子プロフィール

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。大学卒業後
シャンソンに出会い、銀巴里、渋谷ジャンジャンなどで
歌う。フランスでの公演にも精力的で国際的評価も高い。
2011年CDアルバム「LE JARDIN〜楽園」を発売。

チケットのお申し込みは松桜会事務局に

電話、FAX、葉書またはメールで

11月17日(土)までにお申し込みください。

TEL/FAX: 03-3466-7579

Mail: komaba999@komaba.or.jp



私の考える「シャンソン」は、20世紀初頭ベルエポック時代から1970年代位まで、1980年代以降、世界中の大衆音楽が急速に変化して行きます。この20世紀初頭から戦

後の数十年がもつともフランスらしいシャンソンが生まれた時代です。今回のコンサートでは、私が出会った「唄」たち、そして皆さまがよくご存知のシャンソン、12月はクリスマスノエル、「ベツレヘムへの旅」など、お話しを交えながら、楽しいプログラムにしたいと思っております。

師走のお忙しい時期かと思いますが、土曜の午後のひと時、ぜひコンサートにお出かけくださいませ。お待ちしております。

今年の12月1日に、駒場松桜会コンサートに出演させていただきます。旧姓(志村)と申します。どうぞよろしくお願い致します。駒場高校芸術科、東京藝術大学と声楽を勉強してきた私

が、卒業後、思いがけない出会いからシャンソンを歌う道に入りました。ヨーロッパの長い歴史の中で生まれた大衆音楽に日本語の訳詩をのせて唄う日本独特のシャンソンは、とても新鮮だったのです。

今回のコンサートでは、私が出会った「唄」たち、そして皆さまがよくご存知のシャンソン、12月はクリスマスノエル、「ベツレヘムへの旅」など、お話しを交えながら、楽しいプログラムにしたいと思っております。

松桜会コンサート 見どころ・聴きどころ

東日本大震災からの復興

同窓の皆様からの

ご支援に感謝

2011年3月11日の大震災から早くも1年4カ月が過ぎました。現地の生活は少しずつ回復の兆しがありますが、道路はまだ復旧されていない箇所も多く、仕事面でも、事業の回復には相当の時間を要すると覚悟しています。

私の仕事は親戚などが経営する養鶏場からの鶏卵流通です。震災前に12万羽いた鶏には、エサ不足から全ての鶏にエサを与えられず年寄りの鶏から餓死させ、全体の3分の2まで減らして対応しました。(これは鶏だけのことでありません)当然事業も縮小し、取引先などでも倒産するところが多く出ました。

そうした状況の中、昨年5月初旬に、義援金がなかなか被災地に渡らないことに業を煮やした友人が同期に働きかけ62名の方から120万円を超える義援金を頂きました。更に松桜会の仙台支部を経由して同窓会からも寄付のご協力を頂きました。駒場高校の同窓生のお陰で現在も元気で働いていると強く感じています。



左から養鶏場の社長 我妻義明さん・英明さん
で我妻雄治さん(右)の従兄弟
ホームページは <http://zaokogen.jp>

宮城県白石市在住
我妻 雄治(駒20)

つらいのは福島原発からの放射能の影響で、風評被害も響き原産物が売れず、ようやく観光客もわずかですが戻ってきていますが、以前に比べればまだまだです。

幸い、卵の場合は鶏のエサはすべて輸入品ですので放射能の直接影響はありません。そこで原産物を少しでも販売したいという思いからショッピング・サイトを作りました。

今までパソコンもネットも触ったことすらなく、まさにデジタルデバインドのやらない(やれない)組にいました。でも必要に迫られ、少しでも慣れて現地の産物を宣伝できたら良いと思っています。皆様の暖かいお気持ちを一生涯大事に感じながら、頑張っていきたいと思います。ご協力に感謝しています。本当にありがとうございます。

せんせ.

第10回



略歴
 1975年 都立駒場高校卒
 1979年 日本体育大学卒
 1979年 神田女学園勤務
 1980年 都立墨田工業高校赴任
 1997年 都立三鷹高校赴任
 2009年 都立駒場高校赴任
 現在に至る

母校に戻って

山下

正人(保健体育)(駒27)

1972年駒場高校に入学してから40年の歳月が流れ、2009年に再び駒場高校保健体育科に戻って参りました。保健体育の教員としては、駒場高校がいかに大変かということはわかってはいましたが、実際に勤めてみると、年3回の実習・部活動・実技発表会・そして授業と、とにかくものすごい速さで一年目が過ぎてしまいました。

高校時代に、安孫子友行先生・徳永彦彦先生のもとサッカーを始め、大学・社会人とサッカーをプレーし現在サッカー部の顧問を任されております。在学中のサッカー部員は30名程でしたが、現在約190名の部員が日々活動しています。幸いにも、2010年には、都立高校初のインターハイ・全国高校サッカー選手権二大会の東京代表として全国大会に出場することができました。沖縄インターハイでは、一回戦で勝利をあげることでできましたが、選手権では、初戦で優勝校滝川第二高校に敗れましたが、多くの方々が応援にかけつけてくださり大きな力になりました。部活動の盛んな駒場高校で自分を試してみたいという生徒が、毎年多数入学し

てきます。その生徒達のためにも、限られた練習環境の中で試行錯誤を繰り返しながら駒場の伝統を継承しつつ全国大会出場を目指し活動しています。

昨年、駒66の担任団として保健体育科の担任となりました。昔も今も変わらない保健体育科ですが、今の生徒達は、普通科の生徒も部活動で大いに活躍する一方、体育科の授業内容も濃いものとなり、普通科・体育科共に我々の時代よりは、はるかに一日が早く過ぎていくのだろ

うと思います。

生徒達の生活は、授業・部活・学校行事と大変ですが、一人一人充実した高校生活を送っていると感じています。私も、昔も今も変わらぬ駒場生との学校生活を送れることの喜びを感じる余裕がやっと出てきました。残り少ない教員生活ですが、このタイミングで母校に戻ってきたというのも幸せなかもしれせん。駒場の伝統を生徒に伝えつつ、私自身、思い残すことのない教員生活を送っていこうと思っております。

近くへお越しの際には、後輩達の姿を見にぜひ立ち寄って頂きますようお願い致します。

同窓生 spirit

50年と100周年の節目に、そして卒業60年に

安居 総子(駒4)



駒場高校は今年110周年を迎える。その間私は節目の年にかかわって(創立50年と創立100周年)ものを書く機会を得た。3年間新聞部に属し、「ひめまつ」から「駒場高校新聞」への変革の時期の「創立50年記念特集号」の編集がその一。行動することによって考え、それを文章にしていこう仕事にプラスして、公器としての学校新聞のあり方やものごとを正しくとらえ伝えることの難しさを知った。

次が創立50年の意味を知ることになる駒場高校百年史『慕いて集える』の編集である。創立から50年の一公立高等女学校の事蹟でしかないが、そこにかかわった人々の動きや思想、生き方に近代日本の女性史の典型を見たように思え「第三高女の終焉」と題して文章を書いた。人としての自立を目指す校長の教育方針とそれを支える教師たちの教育実践、それにこたえ教師たちと信頼関係を築いていった生徒たち、それは自負と誇りでさえあると結んだ。この二つは今もなお私の中に生き続けている。

60年の事蹟

卒業して60年。60年は何であったか。私は、国語教師—教育の道を選んだ。それは、大学を卒業して3年目、団塊の世代の中学入学に備えての東京都教員採用試験に応募合格した時に始まる。私個人は、20歳(大学3年)で結婚、翌年男児出産で、学生と子育ての二本立ての生活のままでの教師生活突入であった。学級担任をして教えることの喜びを存分に味わった。しかし9年後、再び大学の教育学部に籍を置く研究生となる。学園紛争真只中であつた。そこで出会ったのが倉澤栄吉先生である。教育に対して自分がいかにあまくいかげんであつたかを思い知らされた。教育は学習者を知ることから出発する。教科書と黒板から解放されること、行為することによってのみ力は身につく、学びのコミュニケーションが人を育てる、学習者に寄り添い、時に応じて事を処し、授業は常に創造的でなければならない等々。そのとき私は駒場の教育と重ねていた。高一の林三郎先生の選択国語「戯曲」の授業、読み、創作し、演じるの総合的学習を。それからの私は国語の授業に打ち込むことになる。朝比奈隆名コンダクターの、演奏前のスコアへの書きこみは演奏後に終わったらすべて消すという心意気に感動し、授業に同じことはしないと肝に銘じた。新しいことをいくつもやり提案した。虎の門教育会館のステージ、四谷一中や麹町中の体育館での公開研究授業、文部省(当時)「学習指導要領」作成協力者等々。定年の直前、中学校教師では初めての「博報賞」を受賞した。夫は他界していたので母親を授賞式に伴った。感謝の意である。定年退職と同時に岐阜大学教育学部教授へ、その定年退職後は大正大学教授となり、70歳で公的な仕事から退いた。

老いて学び、豊かに老いる

その年、70にして「老いて学び、豊かに老いる」と宣言し、「言葉は文化、風土、歴史、人。美しい言葉で伝えあえる人に」を願って、今も教室で中学生を相手に学び合い、全国各地の先生方との交流を続けている。大学で受けた「漢文」は、国語教育史の中に位置づけようとして研究(ライフワーク)を進めているし、今回の講座「日本人と漢詩」にもなった。臨機応変、同時併行、同じことはしない、創造と挑戦と、そして継続。二足のわらじは三足四足と増え、根っこは太くなった。おおらかに、したたかに、一本を貫く。すべて駒場で培われたといっても過言ではない。今、国語教師のプロフェッショナルリズムが問われている。それがこの秋、一冊の本になる。

プロフィール
 1956年 東京教育大学文学部漢文専攻卒
 1959年 公立中学校(三鷹第四・新宿大久保・戸塚第一)教諭
 1994年 千代田麹町)教諭
 1994~1997年 岐阜大学教授
 1998~2004年 大正大学教授
 1990年 博報賞(博報児童教育振興会国語教育部門)を受賞
 ・日本国語教育学会常任理事
 ・全国漢文教育学会常任理事
 ・大村はま記念国語教育の会理事
 著書
 ・「授業開きの構造」光村図書
 ・「授業づくりの構造」大修館書店
 ・「読書生活者を育てる」東洋館出版
 ・「聞き手・話し手を育てる」東洋館出版
 ・「朗唱漢詩漢文」1、2、3共著



母校生徒の活躍 (6月18日現在)

- 男子バスケットボール部
 - ・都選手権大会兼全国大会都予選ベスト16
 - 女子バスケットボール部
 - ・都春季大会兼関東大会都予選ベスト16
 - サッカー部
 - ・平成24年度関東大会都予選ベスト8
 - 体操競技部
 - ・平成24年度関東大会都予選男子、女子共に団体第3位(関東大会出場決定)
 - 柔道部
 - ・第60回関東大会都予選女子団体第5位(関東大会出場決定)
 - 剣道部
 - ・平成24年度春季大会兼関東大会都予選 女子団体 都ベスト16
 - 陸上競技部
 - ・第65回都立高校陸上競技対抗選手権大会 第6位入賞まで7種目延べ16名(関東大会出場決定)
 - ソフトテニス部
 - ・平成24年度関東大会団体予選ベスト16
 - 水泳部
 - ・平成24年度都選手権大会 女子団体第8位(関東大会出場決定)
 - 百人一首部
 - ・第36回全国高校総合文化祭富山大会 小倉百人一首かるた部門東京都代表選考会 準優勝 東京都代表チーム(8名)の一人として(全国大会出場決定)
 - 駒場フィルハーモニーオーケストラ部
 - ・第34回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会 都最終予選第2位(全国大会出場決定)
 - 第36回全国高校総合文化祭富山大会出場決定(全国大会出場決定)
- これからも母校生徒の応援よろしくお願いたします!

駒場幼稚園便り

平成25年度新入園児募集のご案内
満3歳児 約10名
3年保育児 約25名
2年保育児 お問合わせ下さい
募集要項・入園願書配布
10月15日(月)より
願書受付・親子面接
11月1日(木)
保育方針説明会(予約不要)
9月29日(土) 10時~11時30分
10月15日(月) 10時~11時30分
保育見学会(要電話予約)
9月7日、11日、20日、28日
詳細は駒場幼稚園にお問合わせを
☎03-3466-2959

剣道部OB会よりお知らせ

来年度完成予定の「駒場高校剣道部創部60周年記念誌」に掲載する写真を集めています。高校時代の試合・部活動・合宿などの写真をお持ちの方はお貸しいただきたい、どうぞよろしくお願いたします。
岸本 雅晴(駒15)
問合せ:k.masahata@gmail.com

掲示板

コールDreamers 1st コンサート

(都立駒場高校OB・OG混声合唱団)

日時: 2013年3月15日(金)

18:00開演予定(要整理券)

場所: 古賀政男音楽博物館
けやきホール(代々木上原駅)

連絡先: 小熊禮子(駒18)

03-5477-6566

◆同期会のお知らせ◆

駒23同期会速報!

日時 10月6日(土) 14時~
会場 ホテル・ハイアットトリ
ジェンシー東京
地下1階(西新宿)
記念撮影、二次会あり。
希望者のみ11時より母校見学会費 1万円プラスα
詳細は幹事より書面で案内済
連絡先
駒23同期会メールリングアドレス
komaba23ki@yahoo.co.jp
管理者 倉山裕治(6ホーム)
8年ぶりです。ぜひご参加を!

◆同期会の報告◆

駒14同期有志の会(紫陽花会)

「紫陽花の咲く頃に再会」を約束し、毎年開催してきた14回生有志の食事とおしゃべりの会「紫陽花会」は11回目となりました。今年には参加者55名、初めて目標の50名を突破し、楽しいおしゃべりに花を咲かせました。毎年6月の最終土曜開催です。松桜会報に案内を載せますので、14回生の皆様どうぞお気軽にご参加ください。
辻井典子(駒14)

駒16同期会

昨年に引き続き本年も渋谷エクセルホテル東急において5月19日(土)に開催されました。菱刈、霜垣、小川の諸先生はじめ総勢71名が参加しました。

今回の会合を迎えるに際して、同期生名簿の整理を進めてきましたが、その結果、21名の同期生が既に逝去されたことが判明し、ご冥福をお祈りいたしました。また、

未だに70名近い方々の消息が分からない状況ですので、再来年の卒業50周年に向けて今後も引き続き連絡がつけられるよう努力していこうと思っています。

今年は松桜会活動の一つである東日本大震災に係る募金活動を会場でも行い、総額3万8千円の募金を集めることができました。

また、福引大会では必需品となりつつある拡大鏡(同期会のロゴマーク付き)の景品が出され、好評を得つつ、当選者一人一人からのお話も伺えて、盛り上がりしました。来年もまた、元気で再会できるように誓いつつ散会となりましたが、引き続き会場を変えて行われた二次会にも菱刈先生はじめ30名の参加者があったことは嬉しい驚きでした。

代表幹事 早坂 豊詮

駒17同期会

去る5月26日に駒17の第5回同期会が5年ぶりに渋谷東武ホテルにて開催されました。

出席者は恩師4名を含めて130名と盛会でした。84歳になられた長野先生の特別授業で元気を頂き、また宴席途中での一年次クラスへの座席替え、また想い出のスライドショー等で駒場の青春時代を懐かしみつつも、明日への鋭気を養い、最後は期せずして全員で校歌を唱和し、再会を誓ってお開きとなりました。

代表幹事 吉田 恒昭

鎌倉支部会のお知らせ

日時 9月29日(土) 12時~
場所 鎌倉婦人子供会館
連絡先 0467-22-0640
久保田(第三41)まで

硬式テニス部OB会発足の お知らせ

昭和46年に同好会として発足しました硬式テニス部は、昭和49年からは正式な部活動となり、今日に至る迄歴代の部員の皆さんの頑張りで活発な活動が続いています。この度、創部40年を節目として4月14日に初代駒25から駒33迄の約60名が集まり、第一回OB会を開催しました。

各期代表による現役時代のエピソードや近況報告、創立者の駒25宮下さんの遠方からの電話参加等、大いに盛り上がりしました。

今後はぜひ若い世代のOBの皆さんとも交流の輪を広げていきたいと思っておりますので、参加の御連絡をお待ちしています。

神吉 徹郎(駒30)

【連絡先: 松桜会事務局】



訃報

片寄 正男先生(国語科)

末松 三郎先生(国語科)

(2012年4月22日)

(2011年12月19日)
謹んでご冥福をお祈りいたします
※今回は「医療のいまどき情報」はお休みさせていただきます。

2012年4月1日、駒場松桜会は一般財団法人東京都立駒場高等学校同窓会・駒場松桜会として、新たなスタートを切りました。

これに先立つ2008年12月1日、新公益法人制度が施行され、松桜会は特例民法法人となりました。その後2012年3月に一般財団法人への移行が認可され、4月1日に新法人設立の登記を行いました。

新法人となったのをきっかけに組織や業務の進め方等を見直し、今後は下の図に示した組織体制で活動していく所存です。

評議員会は現在12名の評議員で構成され、事業活動が適正に行われていることを監視する役割を担っています。

理事会は現在14名の理事で構成され、事業の企画、運営にあたります。

現在3名の監事は松桜会の業務と財産の状況を監査します。

運営会議は、広く同窓会員の皆さまに運営委員として参加していただく予定で、理事の主導の下、個別の事業の企画、運営にあたります。

事業内容は今までと同様ですが、新法人においては、旧法人から引き継いだ財産約六千三百万円を公益目的の事業に費やすことが義務付けられています。

松桜会は新公益法人制度によって一旦特例民法法人となりましたが、その後は二つの選択肢があり、法人を解散し残余財産を公益目的に使用されるよう処分するか、一般法人に移行して旧法人の財産を

駒場松桜会是一般財団法人になりました

新法人で実施する公益目的の事業に支出するかを選択しなければなりませんでした。

松桜会は会員の皆さまからの寄付金(百周年事業募金)などで積み立てた財産を、今後も皆さまのお役に立てられるようにと、一般法人に移行し公益目的の事業にこの財産を使用する道を選びました。

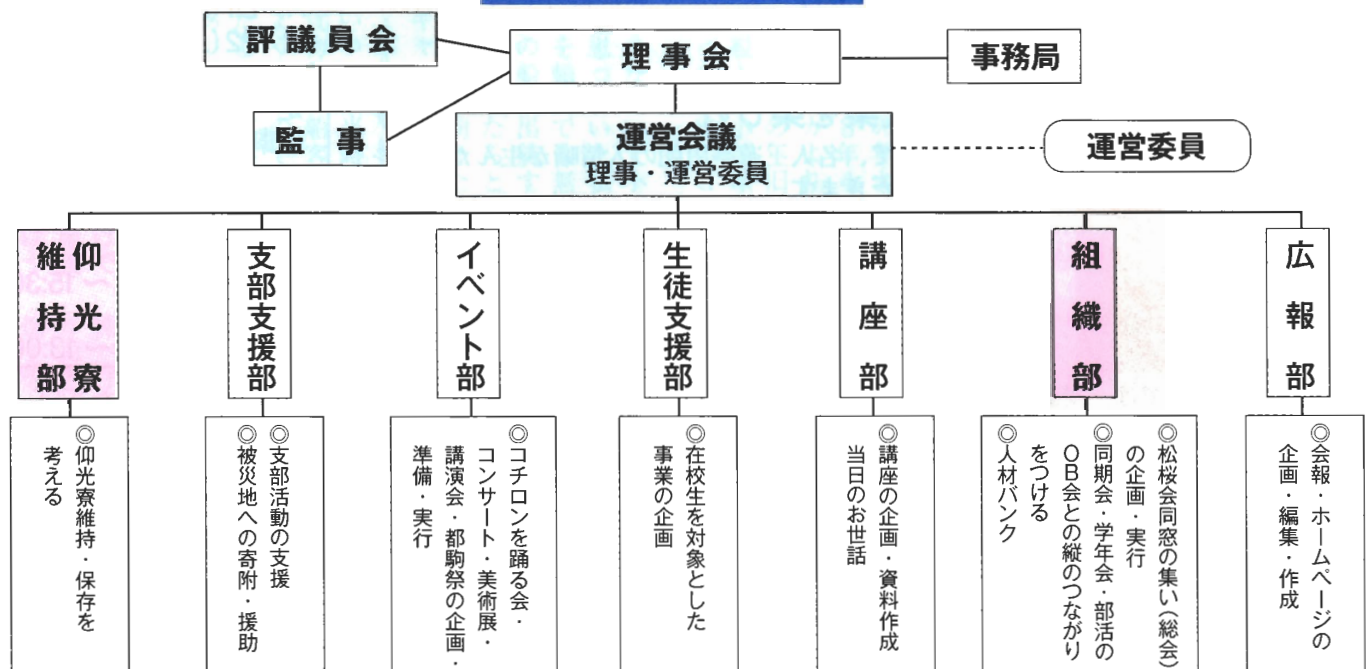
公益目的の事業の内容は、従来実施されている松桜会事業の一部がこれに相当するものと認められたため、今までの事業内容と変わるわけではありません。

現在実施されている松桜会コンサート、講座、講演会、都駒祭での美術展、母校生徒会への助成に加えて学校法人けやき学園駒場幼稚園への寄付が、広く都民を対象とする公益事業として認められ、これらの事業費用を先にご説明した財産から支出します。

一方、同窓会会報の発行、会員の名簿管理、同窓会総会の開催など同窓会事業の費用は皆さまからいただく年会費からの支出となりますので、引き続きご協力をお願いいたします。また備品費など今まで管理費として計上されていた費用の一部を公益目的の事業費用として計上することも認められました。

以上新たな駒場松桜会について簡単に説明いたしました。不明な点、ご質問等ございましたら、松桜会事務局までお問い合わせください。尚、ホームページに定款を掲載しております。

駒場松桜会組織図



駒場松桜会役員一覧																								
理事		米田 貴子		駒 14																				
校内理事		奈良本俊夫		校長																				
評議員	青木 永二	副校長																						
	石川 清子	駒 3																						
	小川 碧	駒 3																						
	中林 京子	駒 5																						
	森嶋 恭子	駒 5																						
	阿部長太郎	駒 6																						
	羽島 知之	駒 6																						
	高橋 陽子	駒 7																						
	新妻 紀子	駒 9																						
	中島 和子	駒 9																						
	深澤 正利	駒 19																						
	矢部 一	駒 21																						
監事	中川 聡	駒 32																						
	糸 太郎	駒 6																						
	三上眞喜子	駒 10																						
	三好 達雄	駒 31																						
理事	平島 満	駒 12																						
	石澤 一子	駒 15																						
	木村 福夫	駒 16																						
	馬淵 伸子	駒 17																						
	根来 重男	駒 19																						
	金子 和敏	駒 22																						
	高橋 元子	駒 24																						
	木暮 徳子	駒 24																						
顧問	角田やよい	駒 29																						
	上中 優	駒 30																						
	平戸 伸幸	駒 41																						
	小杉 明子	第三 33																						
事務局	中江 千恵	駒 4																						
	横河利恵子	駒 8																						
	松本 美恵	駒 30																						
	平賀久美子	駒 30																						

松桜会講座のお知らせ(平成24年度下期)

9/15 締切

対象者：駒場松桜会会員・母校教職員・PTA会員

申込方法：往復はがきに、次の内容を記入してください。

①講座名 ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④氏名

⑤会員一卒業年度 教職員一所属 PTA会員一お子様の氏名・学年・ホーム

☆返信はがきには宛先の住所・氏名を記入してください。1つの講座につき1枚でお申込みください。

申込締切：9月15日(土) 申込先：〒153-0044 目黒区大橋2-18-1 都立駒場高校内 駒場松桜会事務局

A 講座
講師 ほうきん
寶金 敏明(駒17)
中央大学法学部卒。東京地裁裁判官、東京法務局長、最高検察庁検事、公証人などを歴任。現在 駿河台大学教授、弁護士。

身近な法律問題

遺言と相続、任意後見と民事信託、近隣のトラブル、裁判員裁判など、知っておいた方がよい身近な法律問題について実例をまじえてお話します。

定員：30名
受講料：2,000円
会場：東館 和室

10:30～12:00
10/27(土)・11/10(土)
12/15(土)・2/2(土)

B 講座
講師
金城 靖子(駒16)
東京藝術大学彫刻科卒。同大学院・同研究科修了。'69～'77二科展出品。NHK文化センター講師。造形会主宰。

石彫 ―軟らかい印材を彫る―

石(3×3×6.5cm)を彫刻する楽しさを体験しましょう。テーマは自由です。仏様、人物、動物等、どのように彫るか考える事も大切な、楽しい事です。写真等の資料があればお持ち下さい。

決まっている方は、さっそく石に向かいましょう。

定員：20名
受講料：3,000円
教材費：850円
会場：202教室

10:30～12:30
10/13(土)・10/20(土)
11/24(土)・12/8(土)
12/22(土)・2/9(土)

C 講座
企画
講座部会

歌舞伎と文楽を楽しむ

国立劇場にて、名人三遊亭円朝の人情噺が生んだ名作をお楽しみいただきます。

第1回：歌舞伎鑑賞

三世河竹新七作「通し狂言 塩原多助一代記」
坂東三津五郎、中村橋之助 ほか

第2回：文楽鑑賞教室

演目は9月初旬に決定

定員：30名
観劇料：歌舞伎 5,500円
(1等B席)
文楽 3,200円

歌舞伎
10/19(金) 11:30～15:30
文楽
12/7(金) 11:00～13:00

*松桜会講座では、講師を募集しています。講座の趣旨に適任の方々のご推挙を、事務局までお寄せください。

受講生の声

スポーツ吹き矢の体験
講座案内を見た時、初めはスポーツ吹き矢という耳慣れない競技名に首を傾げました。しかし、吹き矢をしてみる機会などそうそう巡ってこないのでは?と意外と逆に興味が湧き、受講を決めました。いっばいを使つて、既に簡易的な射的場が出来上がっていました。普段はお茶室にもなる空間ですが、いざ先生に教えて頂いたら、意外なほど吹く感じがしました。先生が両手で持ち、大きく深呼吸。ゆっくりと筒を構えて、狙いを定めるも、なかなかびたりとはいきません。その上慣れない腹式呼吸で、どこかきつめが、しつかりと矢は飛んで行つてくれました。的に矢が命中した時は爽快で、あつという間に規定の五本を吹ききつてしまい、場内に並ぶ直すのもなんだかしく感じました。並んで吹いていた先輩方も次々と命中。親子ほど歳の離れた方も、皆夢中で吹いていました。5本すべてが中心枠に当たった人は、先生が写真を撮つて下さいました。私も無事パチリ。素敵な記念になりました。

佐々木明子(旧姓 橋本)(駒48)

『日本人と漢詩』を受講して
この3月に退職し、フリーの身になって、はて何にエネルギーを注いだら良いかと考えていた。そんな時、姉から一緒にこの講座を受けようという誘いの電話があった。住居の水戸から母校に通うのに若干の不安はあったが、このテーマにとても魅力を感じ、心躍る思いがした。講師の安居先生は、漢詩の持つ独特の世界に踏み込み、日本文学の主流に入れてしかるべきとの考えをお持ちであった。先生は、中国の地図に沿って、杜甫や李白、白居易の往来した道筋やその土地の特徴などを分かりやすく説明しながら朗誦された。私は、残念ながら、仕事で北京、上海、香港などには行つたが、昔の偉人たちが親しんだ内陸部には馴染みがなく、そうした所には是非行ってみたいと感じた。毎回の講義は、深い知と歴史をひもとく手法です。められ、受講生は、皆、真剣に耳を傾けていた。常磐線を乗り継いで駒場行きであったが、その労を気にせず、十分に学べた楽しい時間であった。先生にそして見事なセッティング・運営をしていた頂いた方々に深く感謝する次第です。

佐藤 啓子(旧姓 竹内)(駒9)

平成23年度事業報告

1. 総会『駒場松桜会総会・同窓の集い』(第4条-1)

平成23年6月25日(土) グランドアーク半蔵門にて

総会:12時~ 同窓の集い:12時30分~14時30分

助成金 都立駒場高等学校生徒会へ贈呈

2. 松桜会講座開催(第4条-2)

上期(4月~9月) 下期(10月~3月)

上期講座内容

A	源氏物語を読む	栗屋不二子(元教諭)
B	KOMABAかんたんフィットネス	上田泰子(駒32保体科)

下期講座内容

A	This is アジア国際協力の現場から学んだこと	吉田恒昭(駒17)
B	駒場散策	企画・担当 講座部会
C	歌舞伎と文楽を楽しむ	企画 講座部会

3. コチロンを踊る会(第4条-2)

毎月(除8月・12月)第3火曜日

毎月1回土曜日

都立駒場高等学校生徒ホールにて

4. 松桜会チャリティコンサート(第4条-3)

平成24年2月25日(土) 午後2時~

東京オペラシティ・リサイタルホール

入場者 約150名

森島英子(駒22)ピアノと歌の世界

5. 都駒祭参加(第4条-4)

平成23年9月18日(日)、19日(月)

仰光寮の公開、「金接」作品展 510名来場

302号教室 1,112名来場

コチロンドダンスの披露 他

6. 松桜会会報発行(第4条-5)

平成23年4月(88号)、9月(89号)

発行部数 21,000部

7. ホームページ運営(第4条-6)

平成23年度収支計算書

財)駒場松桜会

平成24年3月31日

単位:円

収入の部

科目	予算	決算	予算比
会費収入	7,300,000	6,691,000	-609,000
入会金	1,500,000	1,535,000	35,000
会費	5,800,000	5,156,000	-644,000
事業収入	2,100,000	1,454,161	-645,839
音楽会	500,000	258,000	-242,000
(チャリティ支援金)	0	129,000	129,000
震災支援金	0	135,661	135,661
松桜会講座	300,000	175,000	-125,000
仰光寮誌	0	16,500	16,500
同窓の集い会費収入	1,300,000	740,000	-560,000
利息収入	62,000	34,379	-27,621
基本財産	30,000	20,020	-9,980
積立財産	2,000	614	-1,386
運用財産	0	634	634
同窓会館等積立金	12,000	7,082	-4,918
寄付金	18,000	6,029	-11,971
寄付金収入	0	0	0
雑収入	50,000	10,750	-39,250
名簿発行積立金取り崩し	3,000,000	2,493,528	-506,472
同窓会館等積立金取崩し	0	28,251,754	28,251,754
松桜会事業基金取崩し	0	10,177,955	10,177,955
当期収入計(A)	12,512,000	49,113,527	36,601,527
前期繰越金	563,438	24,881,233	24,317,795
収入合計(C)	13,075,438	73,994,760	60,919,322

24年度前受金	1,593,000
入会金前受金	1,565,000
賛助会費前受金	28,000
事業費前受金	0

支出の部

科目	予算	決算	予算比
事業費	8,820,000	9,075,275	255,275
講演会	100,000	0	-100,000
助成金	500,000	704,825	204,825
会報制作費	1,400,000	1,179,740	-220,260
会報発送費	2,900,000	2,940,721	40,721
名簿維持費	200,000	112,680	-87,320
HP維持費	120,000	86,100	-33,900
学園祭美術展経費	100,000	138,904	38,904
音楽会経費	500,000	689,687	189,687
松桜会講座経費	500,000	289,490	-210,510
コチロン活動経費	200,000	159,932	-40,068
同窓の集い経費	1,800,000	1,165,873	-634,127
仰光寮等経費	500,000	271,445	-228,555
東北震災支援経費	0	1,300,598	1,300,598
雑費	100,000	35,280	-64,720
管理費	2,350,000	1,910,210	-439,790
諸手当	1,000,000	757,000	-243,000
会議費	200,000	193,627	-6,373
消耗品費	100,000	99,391	-609
通信費	200,000	198,419	-1,581
交通費	500,000	438,880	-61,120
備品費	200,000	57,250	-142,750
公租公課	50,000	34,700	-15,300
雑費	100,000	130,943	30,943
予備費	100,000	0	-100,000
当期支出計(B)	11,270,000	10,985,485	-284,515
次期繰越金	1,805,438	63,009,275	61,203,837
支出合計(D)	13,075,438	73,994,760	60,919,322

*次期繰越金から30,000,000円を一般財団法人の基本財産にしました。

	当期収入計(A)	当期支出計(B)	差異
当期収支	49,113,527	10,985,485	38,128,042

平成24年5月7日 桑太郎・三上眞喜子・三好達雄監事により監査、承認を受けました。

平成24年度
教職員異動

【退職】

教諭(英語) 伊藤 裕美子

教諭(英語) 金 沢 稔

産休代替(保健体育) 高橋 美奈

嘱託員(日本史) 金 本 正文

非常勤教員(書道) 齋 藤 いづみ

【転出】

教諭(物理) 井 澤 宗 重

教諭(化学) 都立青山高等学校へ

教諭(英語) 岡 本 亜 紀

教諭(英語) 都立調布南高等学校へ

教諭(英語) 永 倉 美枝子

産休代替(国語) 都立田園調布高等学校へ

産休代替 中 野 麻衣子

産休代替(実習助手) 都立雪谷高等学校へ

産休代替 大 竹 純 子

産休代替 教育庁へ

経営企画室(主任) 都立上里嘉子

経営企画室 福社保健局へ

経営企画室(主事) 前 田 悠(旧姓堀江)

経営企画室 都立永福学園へ

経営企画室(技能) 山 口 茂

経営企画室 都立稔ヶ丘高等学校へ

教諭(物理) 村 田 律 子

教諭(物理) 都立工芸高等学校より

教諭(化学) 後飯塚由香里

教諭(英語) 都立新宿高等学校より

教諭(英語) 佐 藤 之 美

教諭(英語) 都立板橋高等学校より

教諭(英語) 立 原 裕 子

教諭(英語) 都立第五商業高等学校より

教諭(英語) 平 山 実

教諭(英語) 都立向丘高等学校より

教諭(英語) 山 西 淳

産休代替(国語) 都立本所高等学校より

産休代替(実習助手) 太 田 俊

非常勤教員(地理) 田 中 華 子

非常勤教員 来 栖 陽 平

非常勤教員 都立芦花高等学校より

非常勤教員(日本史) 豊 田 文 雄

非常勤教員 都立町田高等学校より

経営企画室(主任) 稲 川 真理子

経営企画室 都立芸術高等学校より

経営企画室(主事) 清 水 彰

経営企画室 都立深沢高等学校より

経営企画室(嘱託員) 安 倍 恵 子

経営企画室 都立目黒高等学校より

経営企画室(技能) 藤 川 正 子

経営企画室 都立小山台高等学校より

経営企画室(技能) 西 田 美千子

経営企画室 都立目黒高等学校より

経営企画室(技能) 大 野 信 義

経営企画室 都立文京高等学校より

2012年()内は現役

2012年度駒場高校大学等合格状況

国公立大学	2012	2011	2010	私立大学	2012	2011	2010	私立大学	2012	2011	2010	私立大学	2012	2011	2010
北海道大	1(1)	2		大妻女子大	2(2)	2	11	多摩美術大	3(3)	2	3	武蔵野大	6(3)	5	2
弘前大	1			学習院大	11(7)	15	6	千葉科学大		1		武蔵野美術大	3(3)	4	3
山形大		1		学習院女子大	4(3)	2		千葉工業大	1(1)		1	明治大	63(43)	72	59
群馬大		2		神奈川大	3(3)	5	2	津田塾大	44(28)	37	25	明治学院大	36(24)	43	29
宇都宮大		1		川村学園大	1(1)			帝京大	4(4)			明治薬科大	2(1)	1	
茨城大		1		関西大	1			帝京大	5(4)	1	8	明星大	3(2)	2	1
筑波大	4(1)	2	4	関西学院大	1	1		帝京平成大	3(3)	2		目白大		5	1
埼玉大		6		神田外語大	1	1		東海大	13(8)	13	8	山梨学院大	1(1)		
千葉大	1(1)	4	5	関東学院大	10(7)	7	5	東京医科大	1	1		横浜創英大	1(1)		
お茶の水大	2(2)	1		北里大	2(1)	4	4	東京医療保健大	5(4)	2	4	横浜薬科大		1	1
電気通信大	2(2)	2	1	共立女子大	2(1)	4	4	東京音楽大	2(2)	6	5	酪農学園大	2		
東京大		1		杏林大	20(16)	8	21	東京家政大	1(1)	4	1	立教大	68(46)	70	52
東京海洋大		1	1	慶応義塾大	3(1)	9	1	東京家政学院大	6(4)	1	1	立正大	1		2
東京外国語大	1(1)	6	2	工学院大	1		3	東京経済大	1(1)	4	1	立命館大	5(4)	1	4
東京学芸大	7(3)	1	13	甲南大	16(8)	9	9	東京工科大	9(7)	6	4	流通経済大	1(1)		1
東京芸術大		1		國學院大	1(1)	2	2	東京国際大	1(1)	1	1	了徳寺大		1	
東京工業大		1		国際基督教大	4(1)	2	2	東京慈恵医科大	1(1)	1	1	和光大		1	
東京農工大	3(2)	6	1	国土館大	19(13)	15	16	東京女子大	1(1)	1		早稲田大	62(43)	44	44
横浜国立大	1(1)	1	3	駒澤大	2	2	1	東京女子医大	2	2		その他	4	5	
信州大		1		相模女子大	1(1)	3	2	東京女子体育大	7(5)	14	2	計	866(606)	857	691
富山大		1		産業医科大	3(3)	3	2	東京造形大	1(1)	7		私立大学(短期)	2012	2011	2010
新潟大	2(2)	1		産業能率大	22(13)	26	7	東京電機大	6(2)	8	2	青山学院女子短大	2(2)	4	2
静岡大		1		実践女子大	2(1)	3	2	東京都市大	7(5)	14	13	大妻女子短大			1
名古屋工業大		1		芝浦工業大	2(1)	3	2	東京農工大	1(1)	3		共立女子短大		1	1
京都大	1	1		淑徳大	3(3)	3	2	東京福祉大	25(15)	29	8	昭和女子短大	1(1)		1
大阪大	1	1		尚美学園大	4(4)	5	5	東京未来大	2(2)	2	2	女子栄養大(短期)		1	1
鳥取大		1		昭和大	2(1)	2	1	東京薬科大	1(1)	2	2	創価女子短大			1
島根大		1		昭和女子大	8(5)	6	5	東邦大	23(15)	28	26	東京農業大(短期)		1	4
福岡教育大	1(1)	12	9	昭和国际大	2(2)	3	7	桐朋学園大	1(1)	1	2	東京聖徳大短大			2
鹿屋体育大	15(11)	1	1	女子栄養大	1	12	17	東洋大	1(1)	3	3	桐朋学園短大		1	1
首都大学東京		1		女子美術大	13(10)	12	17	東洋英和女学院大	1(1)	2	2	山野美容芸術短大		1	
高崎経済大		1		城西大	1(1)	2	1	同志社大	1(1)	2	2	立教女学院短大			
都留文科大	3(1)	2	2	上智大	1(1)	2	1	獨協大	8(8)	3	3	計	3(3)	9	13
横浜国立大		1		白梅学園大	23(16)	20	11	獨協医科大	63(44)	51	39	専門学校			2012
高知女子大	1(1)	1	1	成蹊大	17(14)	10	11	日本大	1(1)	1	2	大原専門学校			1(1)
防衛大学校		1		成城大	1(1)	1	1	日本社会事業大	5(2)	10	9	HAL東京			1
国立看護大		1		清泉女子大	23(16)	17	11	日本獣医生命科学大	9(9)	10	9	杏林大医学部看護学校			1(1)
職業能力開発総合大学校		1		聖徳大	1(1)	1	1	日本女子体育大	2	1	1	湘央科学技術専門学校			1(1)
計	48(30)	55	55	聖路加看護大	1(1)	1	1	日本赤十字看護大	7(7)	7	13	桑沢デザイン研究所			1(1)
私立大学	2012	2011	2010	専修大	1(1)	3	3	文化女子大	1(1)	1	2	竹早教員保育士養成所			1(1)
青山学院大	36(29)	34	45	洗足学園音楽大	2(1)	4	2	文京学院大	8(6)	4	4	中央医療専門学校			1
麻布大	4(4)	5		創価大	3(2)	1		文教大	56(37)	38	40	東京ヴェルディアカデミー			1(1)
亜細亜大	2(2)	3	2	立正大	5(4)	16	3	フェリス学院大	1	11	8	東京工学院専門学校			1(1)
跡見学園女子大	2(2)	1	1	大東文化大				法政大				東洋公衆衛生学院			1(1)
英和学園大	1(1)	4	6	拓殖大				松山大				日本外国語専門学校			1(1)
桜美林大	2(1)			玉川大				武蔵大				計			11(9)